

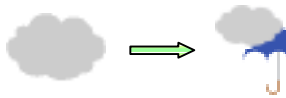







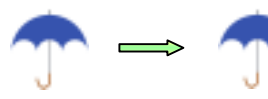



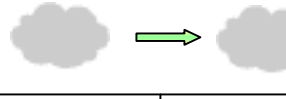

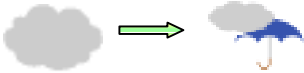









【産業動向概要】

産業全体 	<p>08年10月を中心とする県内経済の動向は、輸出の減少幅が拡大し、自動車新規登録台数が大きく落ち込むなど個人消費も低調に推移している。企業の設備投資も減少し、生産活動も自動車部品などを中心に減少している。また有効求人倍率がさらに低下するなど雇用・所得環境も悪化している。このように県内経済は悪化の度を強めている。</p>
--	--

































観光・旅館業			<p>年末年始の伊豆地区各宿泊施設の予約状況は、全体で概ね前年並みとする施設が多いが、景気後退の影響も懸念される。なお、07年度の伊豆地区の宿泊客数は12,236千人（前年度比▲0.8%減）で、06年度の増加から再び減少に転じた。</p>
紙類			<p>古紙価格は需給環境が急変し値下がり方向。家庭紙の製品価格は景気後退の影響で一転して値下がり基調。段ボール原紙は原燃料価格高騰を理由に値上げ実現も、並行して国内需要が減少、減産強化により価格維持を図る方向。</p>
水産業			<p>8月～10月の静岡県主要漁港の水揚量はマグロが組織的な休漁の実施により減少。マグロの魚価が上昇し全体の水揚高は前年比約1割増。高騰時の燃料備蓄のため休漁となる業者も存在。</p>
一般機械（主要）			<p>金属工作機械は前年比プラスに転じたが、自動車業界を中心に設備投資を一斉に控えており、今後の見通しは厳しい。金型もかつて前年比プラスを維持したが、今後は厳しい。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械はマイナス幅が拡大し、年初からの累計も二桁のマイナス。</p>
木材			<p>県内新設住宅着工戸数は、前年の大幅減の反動で前年比大幅なプラスになったものの、日本経済の減速により今後の見通しは当面厳しいものと予想される。製材品県内生産量は前年比大幅な減少に。国産製材用素材価格は、供給減などから一転して上昇。</p>
缶詰			<p>ツナ缶は、原料のマグロ・カツオの仕入れ価格高騰を受けた製品値上げによる需要低迷で生産量は減少。野菜缶も製缶コストが下がらず生産量は減少。飲料缶類も暖冬の影響で生産量は減少。</p>
楽器			<p>主力のピアノは、生産台数、販売台数ともに前年実績を上回ったが、販売金額は減少。電子楽器類は電気・電子ピアノ、電子オルガンは生産・販売ともに堅調、電子キーボードは販売減。</p>

輸 送 用 機 器			<p>08年7月～9月の遠州地域の二輪車生産台数は、国内向け、輸出向けともに大幅に減少した。また、自動車各社の減産にともない県内の自動車部品生産金額も大幅に減少している。自動車の国内販売・輸出ともに底がみえない中で来年以降の受注の先行きがみえないという声が多い。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	06/10 (06/12)	07/1 (07/3)	07/4 (07/6)	07/7 (07/9)	07/10 (07/12)	08/1 (08/3)	08/4 (08/6)	08/7 (08/9)	08/10 (08/12)	
概況 		→								
観光・旅館業 		→								
紙類 		→			→			→		
水産 		→					→			
一般機械(主要) 		→						→		
木材 		→								
缶詰 		→							→	
楽器 		→								
輸送用機器 		→				→		